

進捗報告書（実行団体）

事業名:	若年アーティストの創作活動サポート事業
資金分配団体:	認定NPO法人北海道NPOファンド
実行団体名:	特定非営利活動法人みなと計画
実施時期:	2020年10月～2021年9月
事業対象地域:	北海道
事業対象者:	若年アーティスト

Version 1.2

日付: 2021年3月31日

I. 事業概要

事業概要
基盤(創作環境・精神・生活)が弱く、コロナの影響で孤立し、創作意欲の減退が起きている若年アーティストが今後も創作活動を続けられるようサポートをする。 >活動内容 ①孤立する若年アーティストの相談窓口を設け、ニーズに応じたサポートを行う ②若年アーティストの現状を把握する意見交換の場を設け、ニーズを把握する ③福祉事業者と連携したアートに関わる仕事を創出する ④若年アーティストと地域の店舗等をつなぎ、自身の作品を通じて収入につなげられる仕組みを作る >社会課題への貢献 自身の創作活動のみではなく、今回のような創作支援活動の担い手としてや、地域課題の解決にアートを取り入れる活動を行えるようになる。

II. 進捗報告の概要

総括
事業全体が遅れ気味であり、残り半年でその後の継続も視野に成果を上げていく必要がある。従来とは異なる人達を巻き込んでの進め方であり、土台は出来つつあるが、そこに時間を要してしまったのは否めない。しかし、事業の主旨を考えた場合に、この進め方が理想であると考え。課題を有している若年アーティストへ、いち早くリーチするために、加速させていきたい。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
①相談窓口を訪れる若年アーティストが、創作活動を続けている。 ②意見交換を通して、若年アーティストたちが気軽に話せる対話の場が出来る。 ③福祉事業者と連携したアートに関わる仕事を創出し、若年アーティストが収入を得られるようになる。 ④若年アーティストの作品を、地域の店舗・企業等が有償で使用する仕組みが出来る。 ⑤若年アーティストが、社会課題に目を向け、自身の創作活動を活かそうと考えられるようになる。	①相談窓口が4月1日よりリリースされたばかりで、具体的な相談者はまだない。但し、試験的に行われたヒアリングにおいて、創作活動に向けた一歩を踏み出せなかった学生が、具体的に創作活動を始める事例があった。 ②実績無し。相談窓口を訪れたアーティストや作品販売に応募するアーティスト同士の対話の場を作る予定。 ③福祉事業者と若年アーティストの協議会を経て、現在福祉事業者側で雇用条件を作成中。5月ぐらいにはなんらかの形で、福祉事業者の中でアーティストが、アートに関わる仕事を出来る予定。 ④未着手。4月中に大枠を作成し、5月に数店舗で試行する予定。 ⑤未着手。これから関わりを持つ若年アーティストに対して、事前と事後で意識の変化が分かるようヒアリングを行う。

活動	進捗状況	概要
①相談窓口の運営 ②福祉事業者との連携	遅延あり	①若者との対話を業とする大学生チームと連携し、相談窓口に関わるマニュアル、チラシ、WEBサイト、相談フォーム等を作成。試験相談を経て、本格運用開始。スケジュールは遅れたが、重要な事業であるため、準備を万全にした。 ②当初想定していた若年アーティストの創作と生活のバランスの課題が確認された。雇用条件の検討に時間がかかっているが、確実に実施は出来る見込み。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>9月で事業期間は終了だが、その後も継続していく予定の事業である。そのためにも、実施するそれぞれの事業が意義あるものであることを、証明していかなければならない。①相談窓口では、まずは実際に相談があることが確かめられることが重要である。どのようなニーズがあるのかを確かめることで、引き続きの必要性がわかる。②福祉事業者との連携では、試行雇用の効果を確認できれば、そのまま本採用されることが予定されている。それが実現したのなら、他の福祉事業者にも広げていくことが出来る。③若年アーティストの作品を店舗等で展示・販売する事業では、まずは数店舗での実例を作り、その実績をアピールするところから始める。小さくとも実績が出来て、継続していくことが出来るのなら、徐々にでもその輪を広げていくことができるだろう。④対話の場合は、①～③に関わる若年アーティストが、今後も定期的に交流できるような場へと発展させていくことが望ましい。9月までのその型を構築したい。</p>	

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥1,190,000	¥3,810,000	¥5,000,000	¥814,765	16%
	管理的経費	¥20,000	¥55,000	¥75,000	¥0	0%
合計		¥1,210,000	¥3,865,000	¥5,075,000	¥814,765	16%
補足説明		一部事業が後ろ倒しになっているが、概ね予定通りとなっている。				

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>若年アーティストと一口に言っても、取り組む創作分野等によって、ニーズが広範囲に及ぶことが分かった。そのため、特に副事業者との連携においては、どこをターゲットにして求人を行うのか、その検討に時間を要した。結果的には、キュレーターからの助言もあり、アーティストの側に寄り過ぎず、まずは副事業者側で現実的な募集要綱を作成することとなった。この結果、どのような反響があるのかが未知であり、まったく反応が無い場合、逆に反響が大きすぎた場合の対応を想定しておく必要がある。</p>

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	有	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口チラシ制作（現在データのみ） ・相談窓口WEBサイト構築 ・相談窓口SNS(LINE、Instagram)
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通り開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	